外　　科　　学

1　担当教員名

【研究指導教授】　教授　　福　井　高　幸
【科目担当者】

2　教育目標

（1）　ねらい

学生は臨床的な発案に基づく研究を主として行い，論文をまとめることにより臨床研究指導者としての基礎的な力と国際的に通用する競争力を身につける。

（2）　学修の到達目標

① 学生は，呼吸器外科の現状と展望を説明できる。
② 学生は，呼吸器外科領域における臨床研究の発案ができる。
③ 学生は，呼吸器外科領域における英語論文作成，学会発表ができる。

3　授業内容

【講　義】	呼吸器外科の最近の進歩と今後の展望についての講義。
【演　習】	呼吸器疾患の診断と治療法について，手術を含めた臨床治療の実地訓練。最新の論文を抄読する。呼吸器外科に関する学会における学会発表。
【実験研究】	1　呼吸器疾患術後の循環病態の測定・研究 2　呼吸器外科手術の侵襲性についての研究 3　周術期のサイトカイン変動についての研究

4　成績評価の方法・基準

実際の研究・学会発表および作成した論文に関して以下のようなポイントを評価する。
A）新しい研究に対する対応
B）論文作成能力
C）学会での発表能力
D）研究指導力
臨床実地訓練において以下のようなポイントを評価する。
E）呼吸器外科領域における診断能力
F）呼吸器外科領域における治療的手技

5　教科書・参考図書

教科書は特になし。

6　準備学習（予習，復習等）及び必要な時間

事前に配布された資料に関しては予習しておく。
臨床実地訓練では事前に患者の情報を把握しておく。
1週間に7時間程度の予習・復習が望ましい。

7　課程修了・学位授与方針と当該授業科目の関連

呼吸器外科領域における英語論文を最低でも二本（主論文と副論文）を完成させる。
これにより国際的に通用する臨床的研究の発案と，その研究をまとめる能力が身に付き，呼吸器外科領域における臨床研究指導者としての役割をになうことができるようになる。

8　課題（試験・レポート等）に対するフィードバック方法

提出されたレポート，論文は評価し返却される。

9　履修上の留意点

特になし

10　オフィスアワー

職　名	氏　名	曜日	時　間　帯	場　　所	連絡先
教授	福　井　高　幸	月～木	16:00～17:00	C棟７階教授室	PHS 80317